

## 懸賞工事寫眞募集の結果に就て

四月號を以つて發表した工事寫眞の懸賞募集は豫定の如く五月末日に締切りました。

應募寫眞を概評しますと、工事寫眞の趣味化と云ふ事が如何に困難なるかを語つてゐます、何れも大して努力されたものがなく、唯ありふれた混凝土工事で、特に新鮮味に溢れたものが見當りません。

スランプテストの狀況とか、インデーター使用中の寫眞も相當にあります、何れも光線や、位置に就て缺點があります。海の工事や、河川の工事で部分的に面白いと思はれるものもありますが、説明に於て缺點があります。

折角應募して下さつた諸君には何れも相當の謝意を表しまして寫眞原稿其他は一應御返送致しました。萬一未着のものがありましたら至急御通知下さい。

風景を取入れた全景的のもので面白いもの數葉は返送を見合せて編輯部に保管してをります。都合に依り普通號に發表するものです、懸賞としては出しませんが掲載の場合は薄謝を呈す筈です。

以上取敢へず御報告に代へます。

昭和五年六月十二日

東京丸ノ内三ノ六

工事畫報社懸賞係

## 工事畫報を保存して下さい!

それはひとりでに現代の代表的な工事史を形成するものだからです。保存用としては今回研究の結果。理想的な綴込用表紙を特製して、實費でお頒ちして居ります。此表紙は何冊でも綴込自在で、濃綠色上布裝金文字入の美と實用を兼た、技術家の書架を飾るにふさはしいものです。

一冊分の實費は送料共58錢です。

製本済の合本は、第四卷第五卷(各上下二卷宛)が少し残つてゐますから至急御注文下さい。1部各4圓30錢です。御希望の方は振替東京70265番、工事畫報社へ。尙本年度の上卷は七月一日に發賣します。